

An aerial photograph showing a wide river flowing through a city. In the background, a dense urban area with many high-rise buildings is visible. The river is bordered by green spaces and some industrial or construction areas. A bridge with a yellow arch is visible in the middle ground. The sky is blue with scattered white clouds.

洛東江河区基水生態復元のための 釜山市の役割

2024.8.29.(首)

목 차

1

ナクドン川ハグクドックの現状

2

ナクドン川ハグダック開放推進経緯

3

釜山市の役割



1. 洛東江河峠の現状及び開放背景



1. ナクドン川ハグドックの状況

I。設置目的

- 生活・農業・工業用水確保→塩分遮断
- 釜山～鎮海間交通改善
- 洛東江下流地域の洪水防止

II。ハグドックの開いた背景

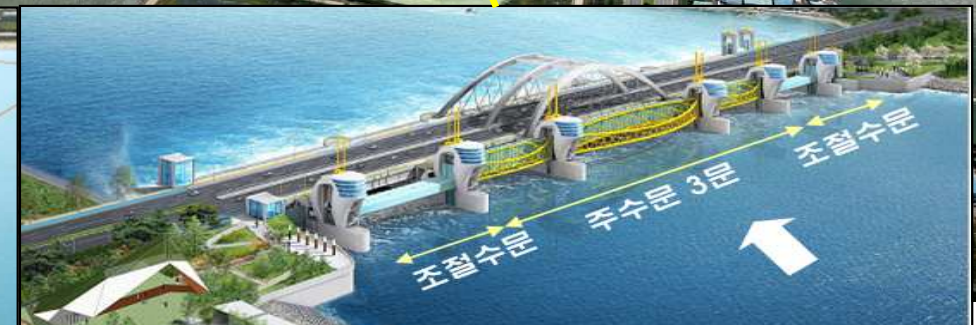
- 1987年洛東江ハグドック建設以後、基水駅消失による商業性魚種の急減などの生物多様性の減少とアピール 加速・水質悪化などでマスコミ・市民などハグドック開放による騎手生態系復元の持続要求
 - ▷ 江西緑山工業団地など工業用水取水源上流に移転(8km → 30km)
 - ▷ 洛東江塩分モニタリングシステム構築完了(10箇所 17か所)
 - ▷ 河口鈍い(マクド、ダジョ、サムラク、ファミョン地区)整備完了など周辺条件の変化

1-1.ナクドン川ハグダック現在の姿

✓ ハグクダックの景色



ハグック 左眼(建設、1983.4.~1987.11.)



ハグクドクウ안(増設、2009.11.~2013.8. 6

2.ナグドン川ハグドク開放推進経緯

I。2013年~2019年

- '13. 6.~12. : 基水域調査研究(1次)、生態復元の妥当性調査研究(2次) ⇨ 環境省5.5億ウォン
- '16.12. : 江西工業用水浄水場移転(台底2棟⇒徳山浄水場) ⇨ 施費180億ウォン
- '16.8. : 塩分モニタリングシステムの構築(10箇所、水質測定器 17台設置) ⇨ 試費5.3億ウォン
- '17. 5. : 「ハグッドクック開放」大統領地域発展公約採択
- '17. 7.~10. : 環境省主管実務協議体構成・協議▷第三次役 推進合意
 - ▶環境部、国土部、農食品部、海水部、釜山市、蔚山市、慶南道、水資源公社、農漁村公社など
- '18. 1.~11. : 3次サービス(1段階) 』推進(3億ウォン) ⇨ 5つの機関共同分担
- '18.12.~'19. 3. : 3次サービス(2段階) サービスの発注と着手(36億ウォン) ⇨ 5つの機関の共同分担
- '19. 1.~8. : 塩分モニタリングシステム高度化事業の推進(1億ウォン)
- '19. 4.~12. : 5つの機関 実務会議(12回)と12の機関 実務協議会(3回)実施
 - ▶農・漁民説明会(3回)、農民懇談会(12回)、江西区庁長懇談会(2回)、専門家諮問(2回)
 - ▶市民団体懇談会(4回)、市民団体円卓会議(3回)、フォーラム(2回)、メディア報道・放送(140回)
- '19. 6.~9. : ハグドク開放実証実験2回実施 ⇨ 1次(6.6)、2次(9.17)
 - ▶一次、二次結果: 地下水の変化と水門の安全性異常なし。

2.ナグドン川ハグドック開放推進日誌

Ⅱ。2019年~2021年

- '19. 8.~10. : 民官協議体構成(8.7.) ⇨ 会議開催(2回)
 - ▶ 委員(20): 農民(3)、漁民(3)、シマン団体(3)、専門家(3)
- '19.11.~12. : 民官協議体分野別分科会の開催(3回)、5ヶ機関実務会議(2回)
- '20. 1.~9. : 5個機関実務会議(3回)および12個機関実務協議会(3回)実施
 - ▶ 農民懇談会(4回)、専門家諮問(3回)、用役中間報告会開催、市協業TFチーム会議開催
 - ▶ 洛東江ハグダック開放影響調査及び対策事業用役推進(期間: '20.2.25.~
 - ▶ 洛東江河口基水生態系復元関連葛藤
- '20. 5.~12. : 民官協議体分野別分科会の開催(2回)
- '20. 6.~'21. 2. : 洛東江河口基水生態系復元関連葛藤管理方案 研究用役施行(環境部)
- '20. 6.~7. : 3次実証実験実施
 - ▶ 結果: 地下水の変化や水門の安全性など異常なく、魚の生態復元の可能性を確認
- ' 21. 1.~11. : 塩分リアルタイムモニタリングシステム補完事業実施(国費2億ウォン)
- ' 21. 3.~9. : パイロットオープン共同推進協定締結とパイロットオープン 4回(5月、7月、8月、10月)実施
- '21. 3.~11. : 民官協議体分科会の開催(5回)、実務協議会(4回)
- '21. 4. : 3

2.ナクドン川ハグドク開放推進経緯

Ⅲ。2022年~2024年

○ '22.1~。:ナクドン川河口基水生態系 復元方法の議決(2.9:ナクドン川流域水管理委員会)

- ▶各対照器ごとに水門常時開放(初海水流入:2.17)
- ▶洛東江河口基水生態系復元ビジョン報告会開催(2.18.)

○ '22.2.~:年中常時毎対照機 海水流入水門運営中
海水流入による影響持続モニタリング(土壌、地下水、水質、水生態など)、
自然状態に近づくように海水流入期間を拡大

- ▶ '22年9回対照機(43回)166万 m^3 、'23年15回対照機(48回)488.7万 m^3 、
'24年7回対照機(28回)225.4万 m^3 海水流入
- ▶コントラスト 水門を開放するにつれて、上流部で跡を包んだ財布と
渴求、魚、鮫、鮫、雄魚などが発見され、騎手生態系回復力が確認され、これに伴い
上・下流の生態・環境・施設影響などを継続的にモニタリング

○今後の計画:大底水門 改善など基数生態系復元対策事業段階的施行

- ▶ハグック 開放対策事業者 大底水門などの改善事業は23.7月の基本および実施設計サービスの完了
'23.12月から工事着工して'26.6月まで完了予定

3.釜山市の努力

I。先制的な炎症制御に基づく

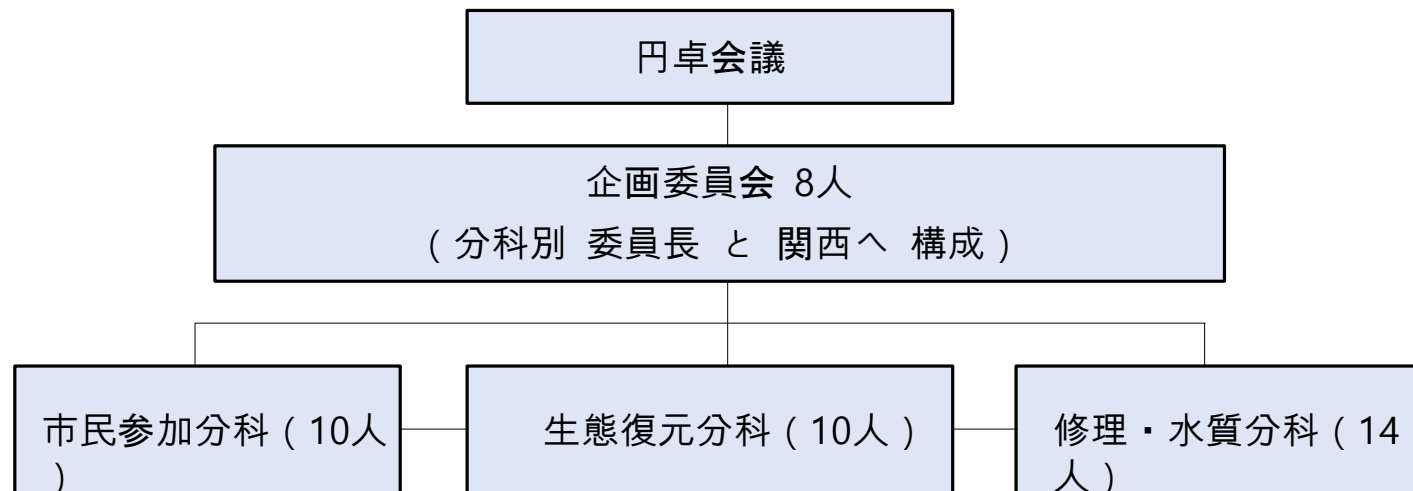
- '15 :洛東江河嵐土漸進的開放記者会見(釜山市場)
:ハグクドクオープン 推進団(TF)発足
- '16. :ハグクドクサルギ推進団に組織拡大 組織の拡大
 - ①洛東江ハグクドク開放提案(市長⇒大統領府、国土部)
 - ②洛東江河口塩分モニタリング構築(保健環境研究院)▶市費527百万ウォン
- 10カ所 17箇所、24時間リアルタイム塩分モニタリング
- '17. :江西工業用水浄水場 取水源移転(江西8km →徳山30km)
- '19. :塩分モニタリングシステム高度化事業実施
:塩分監視システムの可視化と塩分移動予測システムの構築)
- '21. :塩分モニタリングシステム補完事業実施(洛東江2ヶ所)
- '22. :塩分モニタリングシステム追加補完事業実施(ナクドンガン3、ソナクドンガン2)

3.ナグドン川ハグドック開放釜山市努力

Ⅱ。民官ガバナンスの構築

① '15 . : 円卓会議(ラウンドテーブル)運営

- ▶ '15. 12月発足以降年4~5回開催
- ▶ 構成: 計33人(市民、環境団体、農民、漁民、大学教授、研究機関、関連機関など)
- ▶ 内容: ハグドック開放騎手生態系復元のための様々な懸案事項討議

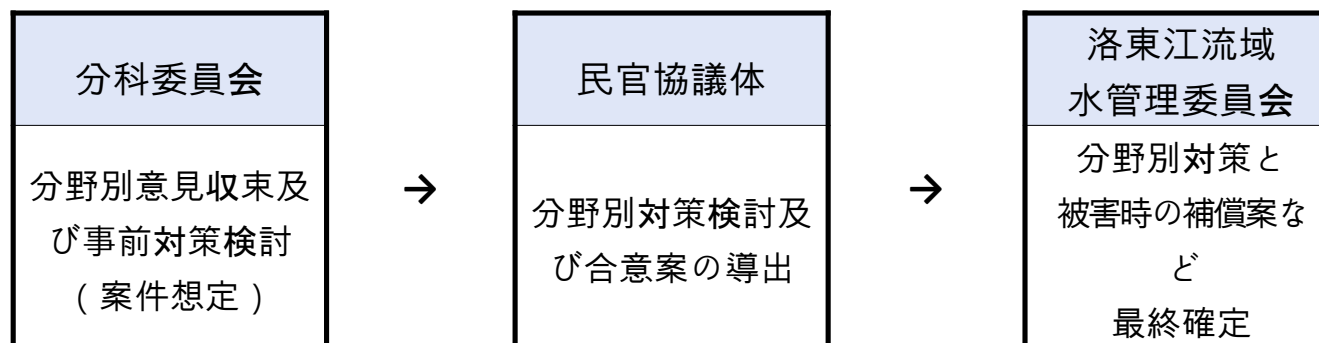


3.ナグドン川ハグドック開放釜山市努力

Ⅱ。民官ガバナンスの構築

② '19. 8 :洛東江ハグダック運営改善および生態復元のための民官協議体構成・運営

- ▶計3回全体会議、9回分科会の開催（農業分科、漁業分課、生態復元分科）
- ▶構成：合計20人（足周管5、関連機関3、専門家3、農漁民6）
：分科委員会：農業分科（9）漁業分科（8）、生態復元分科（8）
- ▶内容：洛東江河口基水生態系復元のための＜洛東江ハグドック運営改善及び生態復原方案研究用役＞
遂行過程におけるサービス内容の共有と地域意見の収束、議論のためのコミュニケーション協議体



2.ナクドン川ハグドク開放推進経緯

Ⅲ。洛東江河区環境管理のための実務協議会の構成。操作

○ '17. :洛東江河区水分野全般相互協力推進

- ▶ 中央省庁、自治体。公共機関 など12機関の参加

○ '18. :ナクドン川ハグドク 開放関連共同研究関係機関協約締結

- ▶ 5つの機関(環境部、国土部、海水部、釜山市、水資源公社):費用共同負担

○ '18. ~ '21. :ナクドン川ハグドク 運営改善及び生態復原方案研究用役の推進

- ▶ 1,2次短期、3次長期実証実験遂行、4次試験水門開放推進

○ '20. :ナクドン川ハグドク 開放影響調査及び対策事業 共同施行協定締結

- ▶ 3つの機関(釜山市、環境省、水資源公社)

:ナクドン降下区の実証実験に備えた事前現況調査、代替用水供給、農業被害補償などの苦情対応のための業務協約および業務代行

○ '21. :洛東江河口基水生態系復興試験事業関連共同推進協約締結

- ▶ 3つの機関(釜山市、環境省、水資源公社)

:ナクドン江河グッドダックデモ運営による役割分担を通じて、パイロット運営モニタリングおよび地下水観測、土壌調査の試験運営による被害対策と大底水門事業の推進

2.ナクドン川ハグドク開放推進経緯

Ⅳ。 ナクドン川ハグダックオープン 結集事務民間委託の推進

- '16. :ナクドン川ハグダック開放のための民間団体活動支援検討
- '17. : 民間委託の推進
 - ▶ 市民共感帯の確保:大市民接触の拡大と行政機関の様々な制約性を克服
 - ▶ 地域社会構成員の社会的合意のための活動支援
- '22. : 民間委託の推進

洛東江河口基水生態系 復元協議会

- ❖ 構成状況 :60団体と個別会員
- ❖ 足 家族: 2012. 7. 9
- ❖ 主な事業:ハグドク管理と生態系復元のための市民参加討論会開催など
市民共感帯の広がり

あ り が と う